

**NERP156×156-60-P シリーズ 技術仕様書**

文書番号

NEPVGS01003

Rev.004B

Page 1 of 6

**技 術 仕 様 書**

**型式**

NERP156 × 156-60-P SI 250W

NERP156 × 156-60-P SI 255W

NERP156 × 156-60-P SI 260W

承認	確認	作成
酒井	林	于

## NERP156×156-60-P シリーズ 技術仕様書

文書番号

NEPVGS01003

Rev.004B

Page 2 of 6

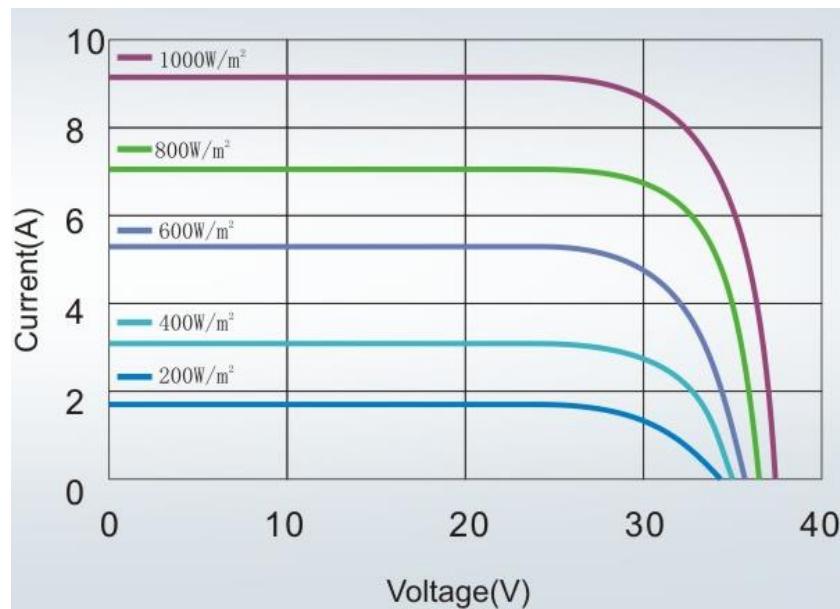
### 1. 適用範囲

本仕様書は結晶系太陽電池モジュール「NERP156×156-60-P シリーズ」について適用する。  
なお、本仕様書に明記されていない項目については、IEC61215 及び IEC61730 に基づくものとする。

### 2. 太陽電池モジュール外観図

詳細は添付図面参照

### 3. 照度特性



日射量と発電特性の関係(250W の例)

## NERP156×156-60-P シリーズ 技術仕様書

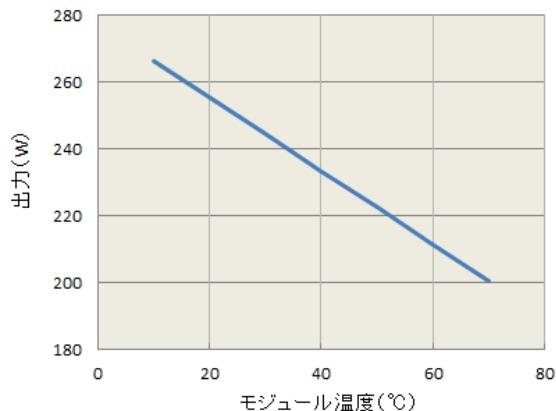
文書番号

NEPVGS01003

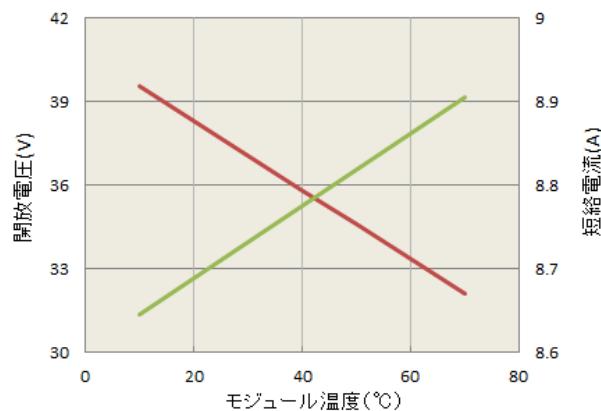
Rev.004B

Page 3 of 6

### 4. 温度特性



温度と出力の関係(250W での例)



温度と開放電圧、短絡電流の関係(250W での例)

#### 温度特性一覧

公称動作セル温度 (NOCT)	45±2°C
開放電圧温度係数	-0.33%／°C
短絡電流温度係数	+0.05%／°C
最大出力温度係数	-0.44%／°C

## NERP156×156-60-P シリーズ 技術仕様書

文書番号

NEPVGS01003

Rev.004B

Page 4 of 6

### 5. 製品仕様

太陽電池セル	多結晶 156×156 mm (6 インチ)
使用セル枚数	60 枚(6×10)
寸法	992×1650×40 mm
重量	19.0kg
表面ガラス	厚み 3.2mm 以下 強化ガラス
フレーム	アルミニウム合金 アルマイト処理
出力ケーブル	CE ケーブル 4.0 mm <sup>2</sup> , 1100 mm長
コネクタ	MC4 コンパチブル
機械的荷重	5400Pa

### 6. 電気特性

項目	公称値			許容差
公称最大出力 (Pmax) (W)	250	255	260	0 ~+5%
公称開放電圧 (Voc) (V)	37.7	37.7	37.9	±10%
公称短絡電流 (Isc) (A)	8.71	8.88	8.98	±10%
公称最大出力動作電圧(Vmp) (V)	30.8	31.1	31.2	—
公称最大出力動作電流(Imp) (A)	8.12	8.21	8.34	—
実効変換効率 <sup>1</sup>	15.2%	15.5%	15.8%	—
真性変換効率 <sup>2</sup>	17.1%	17.4%	17.8%	—

最大システム電圧	1000 VDC
動作温度	-40°C ~ +85°C
最大直列電流	15A

標準試験条件: 日射照度 1,000W/m<sup>2</sup>、モジュール温度 25°C、AM=1.5

\*1 モジュール面積を基に計算、\*2 発電領域(セルの総面積)を基に計算

## NERP156×156-60-P シリーズ 技術仕様書

文書番号

NEPVGS01003

Rev.004B

Page 5 of 6

### 7. 出力保証

本製品の瑕疵により、本製品納入後 1 年以内に本製品の公称最大出力が出力保証値 97.5% を下回った場合、かつ 2 年目以降はその出力保証値を毎年 0.7% 下げ、最大 25 年目まで、その出力保証値を下回った場合は、当該製品を無償で、修理または同等製品と交換いたします。

- \* 「公称最大出力」とは標準試験条件に基づき測定された本書記載の出力です。
- \* 実際の発電量は日射の強さ、設置条件、地域差、温度条件により異なります。
- \* 太陽電池モジュールの出力は、当社規定の方法により測定します。
- \* 出力保証の適用される環境条件は、標準使用状態 (JIS C 8918) です。

(周囲温度-20°C～+40°C、相対湿度 45%～95%)

- \* 特殊使用状態(JIS C 8951)環境でのご使用に関しては、別途ご相談下さい。  
特殊使用状態とは、周囲温度等で標準状態以外の場所で使用する場合です。  
次のような特殊使用状態での使用が予め分かっている場合は、弊社にご相談下さい。
  - 1) 周囲温度が標準使用状態以外の場合。
  - 2) 海水の飛沫がかかるなど潮風を著しく受ける場合。
  - 3) 氷雪が特に多い場合。
  - 4) 砂塵、じんあいを著しく受ける場合。
  - 5) 油蒸気、腐食性ガスを著しく受ける場合。
  - 6) 著しい風圧力、その他の荷重等を受ける場合。
  - 7) その他特殊な条件下で使用する場合。

次に該当する場合には保証対象外と致します。

- (1) 本製品の仕様書、取扱説明書、本体注意ラベルなどの指示・注意などに従わない設置工事や使用、もしくは通常の用途を逸脱した状態で使用された場合。及び、それらの行為の結果により、人的・物的な損害が発生した場合。
- (2) 本製品の上面を歩行したり、重量物を載せた場合。又、施工工事等に起因し本製品が破損した場合。
- (3) 不当な修理や改造、もしくは当社が指定した以外の業者によって修理された場合。
- (4) 当社が事前に承諾していない機器(太陽電池、インバーターなど)や部材、架台などとの組み合わせに起因する故障の場合。
- (5) 本製品の引渡し後の保管、輸送、取扱時の不注意によって、本製品が損傷した場合。
- (6) 第三者の故意・過失による損害の場合。
- (7) 外観上の傷、汚れ等、又は製品の瑕疵によらない製品の自然の摩耗、さび、かび、変質、変色、その他 の事由によるもので、製品の基本性能動作(発電機能)に影響を与えないもの。
- (8) 天災地変(地震・台風・噴火・洪水・津波・落雷・雹災・積雪・異常低温等の自然現象)起因の場合。
- (9) 戦争・暴動・火災・爆発など、外来の事故に起因する場合。
- (10) 太陽電池本来の目的である発電以外の用に供した場合。

NERP156×156-60-P シリーズ 技術仕様書			
文書番号	NEPVGS01003	Rev.004B	Page 6 of 6

## 8. 免責事項

- ・モジュールの設置条件と方法、施工及びモジュールのメンテナンス等は当社の管理外で行われます。従って、その行為の結果生じた逸失、損壊、もしくは出費等について当社では責任を持ちません。
- ・モジュールの利用が第三者の特許や他の権利を侵害しても、当社は責任を持ちません。
- ・当社の保有する特許や特許権等の利用が暗黙に許諾されたことにはなりません。
- ・取扱説明書に記載している情報は当社の知識と経験に基づくものであり、信頼に値しますが、明記されるか否かに関わらず、保証されるということではありません。
- ・取扱説明書、仕様書、及びデータシート等は、製品の改善のため、予告なしに変更することがあります。

## 9. 連絡先

**ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社  
〒399-4117  
長野県駒ヶ根市赤穂 11465-6  
Tel:0265-98-6800／Fax:0265-98-6809  
<http://www.nextenergy.jp/>**

(電話受付 平日 9:00 – 17:00)

